

Anritsu

PureFlow™ シリーズ

PureFlow WS1
NF7501A



ネットワークソリューションの新しいプラットフォーム
PureFlow WS1

コンパクトなボディに 未来の可能性を

ネットワークソリューションの 新しいプラットフォーム

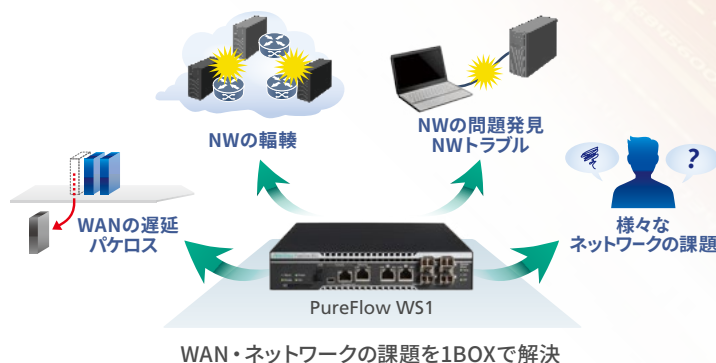
日々変わり続けるネットワークに対応していくため、
PureFlowは、新たな形へと進化しました。

PureFlow WS1は帯域制御機能を標準装備。その上に
ライセンスを追加することで、様々な機能を実現する
ことが可能になります。

この1台がお客様に最適なネットワーク環境をご提供
します。



PureFlow WS1



- 最大4,096※キューで自由に帯域制御
様々なポリシーに対応可能
※別途シナリオ拡張ライセンスが必要です
- ネットワークポートはSFP※に対応
光ファイバを直収することが可能 (1000BASE-X)
※SFPはオプションです。
- 階層化シェーピングは4階層
より細かい帯域制御ポリシーに対応可能
- バイパス機能を標準装備
万が一の障害時でも通信を継続可能
※ポート1B、2B (10/100/1000BASE-T)
- 柔軟なシステム構築が可能
REST (WebAPI) 対応で、柔軟なシステム構築が可能
- 保守サポート
PureFlowシリーズは、国産製品なので保守・サポートも安心

高精度シェーピングで通信品質を改善

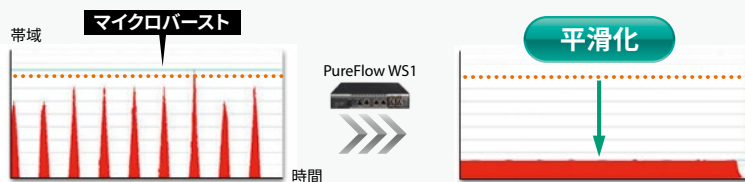
バースト状に送信されるパケットは、ネットワーク機器のバッファに格納できずに廃棄されてしまい、通信品質を劣化させる可能性があります。

PureFlow WS1は、独自開発した高精度シェーピングエンジンにより、パケット送信間隔を調整することで、トラフィックを平滑化して安定した通信環境を構築できます。



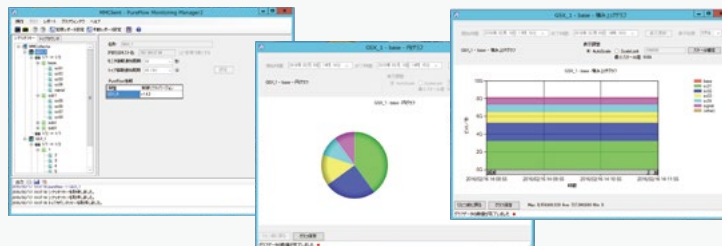
マイクロバースト抑制によるパケットロス低減

高性能サーバや画像のエンコーダ装置は、マイクロバーストを送信しやすく、ネットワーク内でパケットロスを引き起こします。PureFlow WS1は、大容量のパケットバッファを持ち、マイクロバーストを抑え、パケットロスの発生を低減します。



モニタリングマネージャ2

ネットワーク可視化ツールの「モニタリングマネージャ2」は、ネットワークに流れるトラフィックの状況を5種類の形式で表示・レポートすることができます。目的に応じてわかりやすく可視化できます。

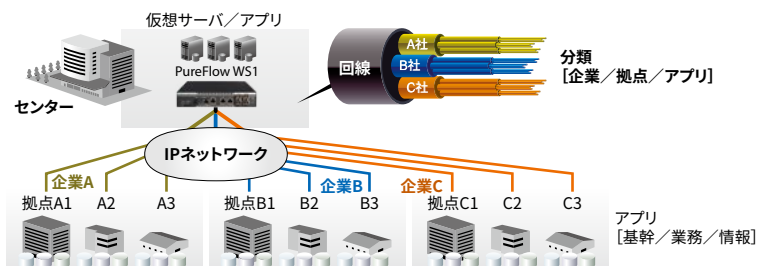


利用シーン

企業ネットワークに

企業では、データ通信やIP電話、テレビ会議などの複合的なメディア活用が進んでいます。様々な通信が混在すると通信品質の低下を招きます。

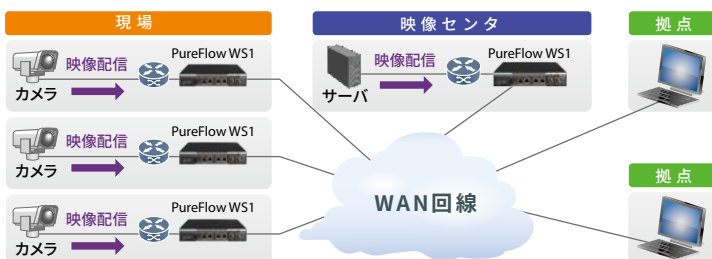
PureFlowシリーズで各アプリケーションごとに帯域を制御し、安定した通信品質を確保。高品質で安定的、しかも効率的な企業ネットワークの構築に貢献します。



映像配信サービスに

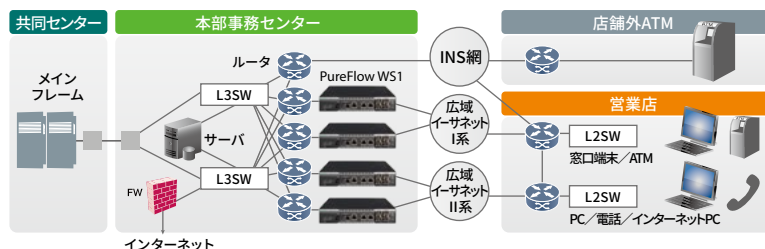
映像配信サービスでは、映像や音声の品質が重要。映像や音声の乱れは、ストリーミングサーバのバースト送信が引き起こす、パケットロスの発生が原因となることがあります。

PureFlowシリーズで、バースト状のパケットを、理想的な帯域に制御。パケットロスの発生を抑え、映像や音声の品質を保ちます。



金融システムにおける安定稼働に

金融機関では、通信の信頼性・安定性・即時性が必要とされるため、各本支店間での勘定システムが最優先されることが重要です。PureFlowシリーズで勘定系アプリケーションを優先する帯域制御を行うことで、他のトラフィックと共存させながら、即応性に優れたシステムを構築し、各トラフィックの安定性を確保します。



● PureFlow WS1 主要諸元

項目			仕様
モデル			PureFlow WS1
形名			NF7501A
制御可能帯域幅			1kbit/s～標準100Mbit/s、最大1Gbit/s ^{※1}
シナリオ	最大シナリオ数		4,096 ^{※2}
	最大シナリオ階層数		4階層
	シナリオ種別		集約モード、個別モード、廃棄モード
フィルタ	最大フィルタ数		10,000
	最大グループ数		1,024
ルールリスト	最大エントリー数		512 /グループ 装置全体 10,000
	最大エントリーIPアドレス数 ^{※3}		512 /グループ 装置全体 10,000
フロー	最大フロー数		512,000
インタフェース	Networkポート		ポート1, 2, RJ-45またはSFP ^{※4} を選択、ポート3, 4はSFP ^{※4} 使用可能モジュール:1000BASE-SX、1000BASE-LX、1000BASE-T
	ネットワーク バイパスポート	適用ポート 適応規格	ポート1B、2B (RJ-45) 10/100/1000BASE-T
	コンソールポート		RS-232C (RJ-45) ×1、miniUSB×1
	SDカードスロット		SDカード×1
	USBポート		USB 2.0 コネクタタイプ:タイプA
	管理用Ethernetポート		10/100/1000BASE-T
	制御可能トラフィック		VLAN Tag (IEEE802.1Q)、QinQ (IEEE802.1ad)、IPv4パケット、IPv6パケット
帯域制御	管理可能項目	レイヤ2	VLAN ID、CoS、Ethernet-Type
		レイヤ3	IPアドレス、プロトコル番号、ToS (IPv4)、トラフィッククラス (IPv6)
		レイヤ4	TCP/UDPポート番号
	帯域設定		最低保証帯域、最大帯域、バッファサイズ、優先度 (8レベル)
VLAN対応			VLAN Tag (IEEE802.1Q)、QinQ (IEEE802.1ad)
リマージング機能			あり
トップカウンタ機能			あり
ドメインフィルタ機能 ^{※3}			あり
最大フレーム長	Networkポート		2,048byte、または10,240byte
	管理用Ethernetポート		1,518byte
運用管理	設定		コンソール/Telnet/SSHv2によるCLI、RADIUS認証対応、WebAPI、WebGUI、OpenFlow ^{※5}
	管理		コンソール/Telnet/SSHv2によるCLI、SNMPv1/v2c/v3、EnterpriseMIB、SYSLOG、ピークレートモニタ、Web GUI、OpenFlow ^{※5}
	その他		モニタリングマネージャ2 ^{※6} によるトラフィック監視
障害対策			リンクダウン転送機能、ネットワークバイパス機能
電源			AC100V-AC127V、AC200V-AC240V 50/60Hz ±2Hz
消費電力			85VA以下 65W以下
環境条件	動作温度／動作湿度		0～40℃／20～80%（結露なきこと）
寸法／質量			42(H)、212(W)、375.5(D) mm（突起物は除く）／2.2kg以下
安全規格			UL62368-1、CSA C22.2 No.62368-1-14、EN60950-1
妨害波規制			VCCI-A、FCC-A、EN55032-A、RCM、JIS C 61000-3-2

※ 1：標準時は 100Mbit/s まで制御可能。200Mbit/s、400Mbit/s、700Mbit/s、1Gbit/s への拡張は別途オプションライセンスが必要である。
※ 2：標準時は 2,048 シナリオまで可能。4,096 シナリオへの拡張は別途オプションライセンスが必要である。
※ 3：ドメインフィルタ機能を使用する場合は、別途オプションライセンスが必要である。
※ 4：SFP はオプションです。
※ 5：OpenFlowによる設定・管理には、別途オプションライセンスが必要である。
※ 6：別売りのモニタリングソフトウェア「モニタリングマネージャ 2 (NF7201A)」およびサーバマシンが必要である。

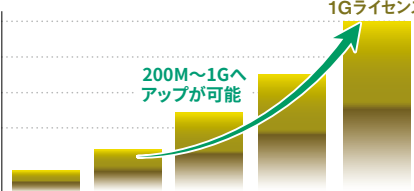
● 帯域拡張ライセンス

PureFlow WS1は制御可能帯域幅にライセンス制を導入。
使用環境に合わせてステップアップできます。



帯域拡張 ライセンス	200M
	400M
	700M
	1G
	200M to 400M
	400M to 700M
	700M to 1G

帯域 1G



WS1帯域拡張ライセンス例

PureFlowシリーズ

PureFlow WS1【回線帯域：100M～1Gbit/s】



NF7501A

PureFlow WSX【回線帯域：1G～10Gbit/s】



NF7601A

お見積り、ご注文、修理などのお問い合わせは下記まで。記載事項はおことわりなしに変更することがあります。



アンリツ株式会社

アプライアンスビジネス部
TEL 046-296-6725 〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は取扱説明書をよくお読み下さい。
- 火災、感電などの事故や故障を避けるため温度、湿度、電源電圧は決められた範囲でお使い下さい。
- 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。
- PureFlow™は、アンリツ株式会社の登録商標です。
- このカタログの記載内容は2019年 5月17日 現在のものです。